

## 第5章 提言の実現に向けて

# 提言の実現に向けて

## (1) 提言の実現に向けて

本検討会の提言の実現に向けて、以下に示す3つの基本的な考え方にに基づき、取り組むことが必要である。

### ① 役割分担の明確化と関係機関の連携強化

- ・ 上野公園に関わる全ての関係者が、それぞれの役割分担を明確にするとともに、相互に連携を強化するべきである。
- ・ ソフト事業の企画運営については、ミュージアムコンソーシアム（共同事業体）を設立し、取り組むべきである。そして、ミュージアムコンソーシアムの活動を段階的に発展させながら、世界に文化芸術等を発信するセンター機能を発揮させていくべきである。

### ② ソフトとハードの調和を図った取組

- ・ 環境・施設面での取組（ハード）及び企画・運営面での取組（ソフト）それぞれの充実を図るとともに、両面を組み合わせることで効果を最大限に発揮させるべきである。

### ③ 実現に向けた段階的な取組

- ・ 今後予定されている東京都美術館のリニューアル開館や現在招致活動が行われている東京オリンピック等の時期を目標として、着実に取り組むことが必要である。

年度	H20		H24	H28
主な予定			東京都美術館 リニューアル開館	東京オリンピック (予定)
上野公園における取組の実施段階	グランドデザインの検討	第1期 ・協働体制の確立 ・催事、イベントの試行 ・中心となる場所の整備	第2期 ・催事、イベントの本格的実施 ・主要な場所の整備	第3期 ・催事、イベントの発展的実施

## (2) 引き続き検討すべき課題

第1章において上野公園の課題として挙げながら、将来像や10年間に取組む施策として十分に整理できなかった事項をはじめ、今後、将来像の実現に向けて、具体的な検討を進めていくべきいくつかの課題がある。これらについては、関係者間で協議の場を設けるなど、引き続き検討を進めていくことが望ましい。

- ・ JR公園口前の公園入口広場の整備（安全で円滑な歩行者動線の確保）
- ・ まちとの結節点である袴腰とその周辺の整備(周辺のまちとの回遊性を高める取組) など